

前枚方市議会議員

駅前配布版 第105号(通算135号)
平成30年8月発行

かじや知宏 ともひろ 市政報告



<生年月日>昭和43年9月12日 <出身地>大阪府枚方市 <趣味>読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り、観劇 <血液型>O型
<経歴>阪保育所→殿山第二小→枚方三中→牧野高→龍谷大→報知新聞社(11年)→枚方市広報課(3年3ヶ月)→行政書士

<自宅>〒573-0171 枚方市北山1-23-57
電話 090-3705-9393
Eメール tomohiro@t-kajiya.com

かじや知宏のホームページ
<http://www.t-kajiya.com>

南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害への備えを

大阪北部地震の教訓を生かして防災対策の充実・強化へ



6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、枚方市で震度6弱を観測し、軽傷23人、家屋の半壊6棟、一部破損4473棟など被害があり、最大53か所の避難所に268の方が避難をされました。

地震から2か月が経過し、今後は復旧に全力をあげることはもちろん、南海トラフ巨大地震が近い将来高い確率で発生することが予測されていることから、今回の教訓を生かしてハード・ソフト両面での対策に早急に取り組んでいく必要があります。

私が所属する日本維新の会大阪府枚方市支部では、6月29日、枚方市内の被災現場や避難所等でお聞きした課題を整理し、以下の10項目を市への要望書として取りまとめ、伏見隆市長に提出しました。

その後、市が被災者への支援をはじめ対応策を検討された結果、継続的な被災者支援の総合窓口となる「大阪北部地震被災者支援対策室」の開設や、危険ブロック塀等対策補助金制度や一部損壊までを対象にした被災建物修繕補助金制度を創設するなどの対策を実施することになりました。これにより、道路等に面したブロック塀等の除却に要した費用や、ブロック塀等に替わる軽量フェンス等の設置、生垣の設置に要した費用に応じて最大40万円が、建物の外装(屋根、外壁、窓ガラス等)の修繕については最大10万円(市民税非課税世帯は20万円)の補助が受けられるようになりました。

今後も継続的な被災者支援策を行政に働きかけていくとともに、南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害に備えて、さらなる防災対策の充実・強化に向けて取り組んでいきます。

<要望項目>▽公共施設における安全点検の実施 ▽ブロック塀等の撤去・改修への支援 ▽市民への情報発信の在り方について ▽被災者相談体制の拡充 ▽一部損壊住宅への支援 ▽耐震診断・耐震改修補助制度の拡充 ▽避難行動要支援者名簿の活用 ▽民間事業者・各種団体との連携 ▽災害対応における縦割りの解消 ▽地域との協働の推進。

活動の詳細はホームページをご覧ください

かじや知宏 ともひろ

で 検索



ブログのQRコード



tomohiro.kajiya



@kajiya_tomohiro

※フェイスブックとツイッターのアカウントを開設しています。

駅前報告を行っています

～600回継続中～

一人でも多くの市民の方に市政情報をお伝えしたいという思いから、午前6時20分頃～8時30分頃に駅前「市政報告」の配布を行っています。